

開催日時: 令和5年10月25日(水曜日)13:30~15:30  
会場: 秋田県中央地区老人福祉総合エリア(秋田市御所野下堤5-1-1)

### テーマ・議題

- ①介護分野における充足・定着支援の強化等について(秋田労働局)
- ②介護分野における「ICT・介護ロボット導入」による職場定着等について(当センター)
- ③意見交換・情報の共有について

### 主な参加機関

秋田労働局、秋田・男鹿・本荘各公共職業安定所、秋田県、秋田・由利各地域振興局、秋田市、男鹿市、潟上市、由利本荘市、にかほ市、本荘由利広域市町村圏組合、八郎潟町、五城目町、井川町、大湯村、秋田県社会福祉協議会、秋田県介護福祉士会、秋田県老人福祉施設協議会、秋田県介護老人保健施設連絡協議会、秋田県介護支援専門員協会、秋田県看護協会、日赤秋田短大、高齢・障害・求職者雇用支援機構、あきた在宅介護サービス連絡協議会、秋田県訪問看護ステーション協議会、秋田商工会議所、男鹿市商工会、にかほ市商工会、由利本荘市・にかほ市・井川町各社会福祉協議会



### 主な内容等(管内各介護事業所へリモート配信)

#### 1. 介護分野における充足・定着支援の強化等について(秋田労働局)

介護分野における充足・定着支援(パッケージ)事業について、各関係機関との連携により充足・定着化を重点的に取り組む。

#### 2. 介護分野における「ICT・介護ロボット導入」による職場定着等について(当センター)

介護分野においてICT・介護ロボット導入により、生産性の向上・職場定着を図るため、関係機関との事業の周知・協力体制が必要。

#### 3. 意見交換・情報の共有について

- 秋田県長寿社会課～秋田県の介護人材確保対策。5年度の取り組み方針。基盤整備・多様な人材の参入促進・職員の資質向上・労働環境・処遇改善・外国人受入環境整備・介護の魅力発見事業・ゼロ予算の取り組みについて。
- 秋田県雇用労働政策課～公共職業訓練を実施しているが受講者確保が難しく苦戦している。
- 日本赤十字秋田短期大学～入学定員を50名から30名にしたが、定員確保に至っていない。18才人口の減少と介護業界のマイナスイメージが主な要因である。学費等経済的な面での負担も影響していると考えられるため、高校での各種奨学金・給付金の説明をしていきたい。
- 秋田公共職業安定所～介護職の主な離職理由は人間関係。求職については、医療法人・社会福祉法人等規模の大きい先、新規開業先を希望する傾向がある。
- 秋田市介護保険課～資格支援事業を実施。介護報酬算定等の研修会の開催や事例集の作成を考えている。
- あきた在宅介護サービス連絡協議会～カスタマーハラスメントの相談窓口の設置を希望する。職業訓練(初任者研修)において、訪問介護事業所の現場実習も検討してほしい。
- 秋田県社会福祉協議会～福祉養成校への入学について就学金の貸付制度が11月から開始となる。高校等への周知をしていきたい。
- 介護労働安定センター秋田支部～介護施設の介護ロボット導入の支援等について行政機関にお願いしたい。現在当センターで実施している実務者研修は11/22修了予定。修了者100%の就職を目指している。

### 参加団体からのお知らせ・状況報告等

秋田県長寿社会課～未来をかえる介護ロボット展2023を10/26、11/9、11/30開催予定。参加希望の場合は事前予約をお願いします。

### 事務局からのコメント

お問い合わせは、TEL018-853-5177 まで御連絡ください。(公財)介護労働安定センター秋田支部